

# 会員ニュース

2018. 7 (新-88号)  
一般社団法人 日本電気管理技術者協会  
事務局 編集

早すぎた梅雨明けと共に始まりました「酷暑日」、体温と変わらぬような気温の日々がいつ果てるとも知れません。

皆様におかれましては、日陰を選ばれまして少しでも涼やかに過ごしてくださいませ。

さて、こんな時に自宅のエアコンが壊れてうろたえる事務局担当より「会員ニュース88号」をお届けいたします。



(2018年夏、練馬広徳寺)

目を凝らせば 釜の蓋開く 木下周

1. 7月6日、電力安全課のHPに「『電気事故速報値』を更新しました。」が掲載されました。

恒例の「事故速報値」の更新です、感電死亡事故"0"は5月より継続されているようです。以降も、「死亡事故"0"」が続くことを心より願っております。

詳細は、添付資料「電気事故速報値(平成30年度6月30日現在)」をご参照ください。

2. 7月9日、経産省のHPに「水没した太陽電池発電設備による感電防止についてのお願い(周知)」が、掲載されました。

西日本地域を中心とした豪雨の影響で、河川氾濫等により、浸水被害が発生しております。太陽電池発電設備は、浸水・破損をした場合であっても光が当たれば発電をする事が可能です。このため、破損箇所等に触れた場合、感電をするおそれがあります。復旧作業中の感電を防ぐため、下記の作業場の注意点を関係自治体へ周知しました。太陽電池発電設備を見かけた場合には、むやみに近づかないよう、十分ご注意ください。また、復旧作業に当たられる際も十分ご注意ください。とのことです。

なお、詳細は別紙「資料-浸水している太陽電池発電設備には近づかないでください！」及び「感電防止についての概要」をご参照ください。

3. 7月25日、中部近畿産業保安監督部近畿支部より「電気事業法の遵守について(厳重注意)」が、発表されました。

概要は、「中部近畿産業保安監督部近畿支部において自家用電気工作物に対する立入検査を実施し、当該施設に対する厳重注意を行いました。」とのことでした。関東東北産業保安監督部管内の事例ではございませんが、全国の自家用電気工作物への「厳重注意」と捉え皆様へお知らせいたします。

なお、詳細は別紙「電気事業法の遵守について(厳重注意)」をご参照ください。

4. 8月10日、経産省主唱による「第38回 電気安全講演会」が開催されます。

本年もこの時期恒例の、電気使用安全月間協賛「第38回 電気安全講演会」が品川区のきゅりあん で開催されます。

お知らせが開催直前となってしまいましたが、電気管理技術者としては毎回貴重な情報や資料を入手できる機会となりますので、皆様是非ご出席ください。

なお、詳細は別紙「資料 - 第38回 電気安全講演会のお知らせ」をご参照ください。

# 関東東北産業保安監督部管内自家用電気工作物電気事故速報値

平成30年6月30日時点

平成29年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人身	感電死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	感電・アーク等負傷	0 (0)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	4 (4)	1 (3)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	16 (18)
電気火災		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
停電波及		10	6	3	9	8	12	8	9	4	8	5	4	86
主要電気工作物破損等		2	0	1	1	6	1	6	3	3	2	1	1	27
発電支障		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
件数		12	8	8	10	18	14	15	13	9	12	7	6	132

平成30年度

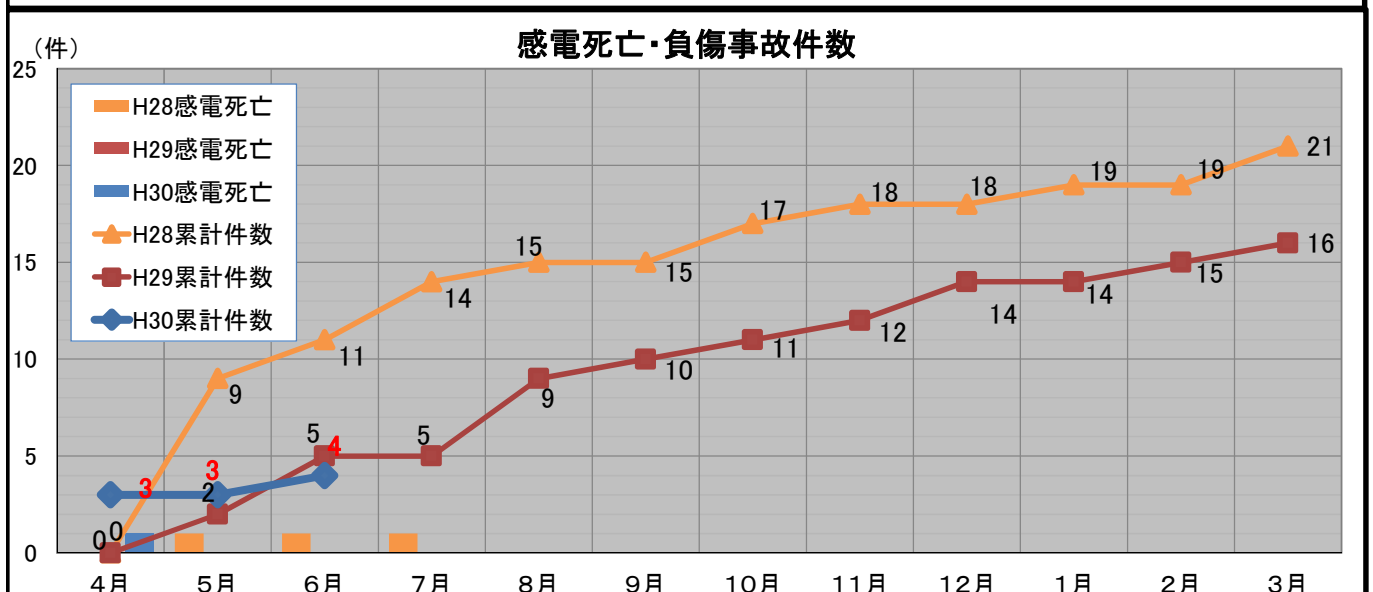
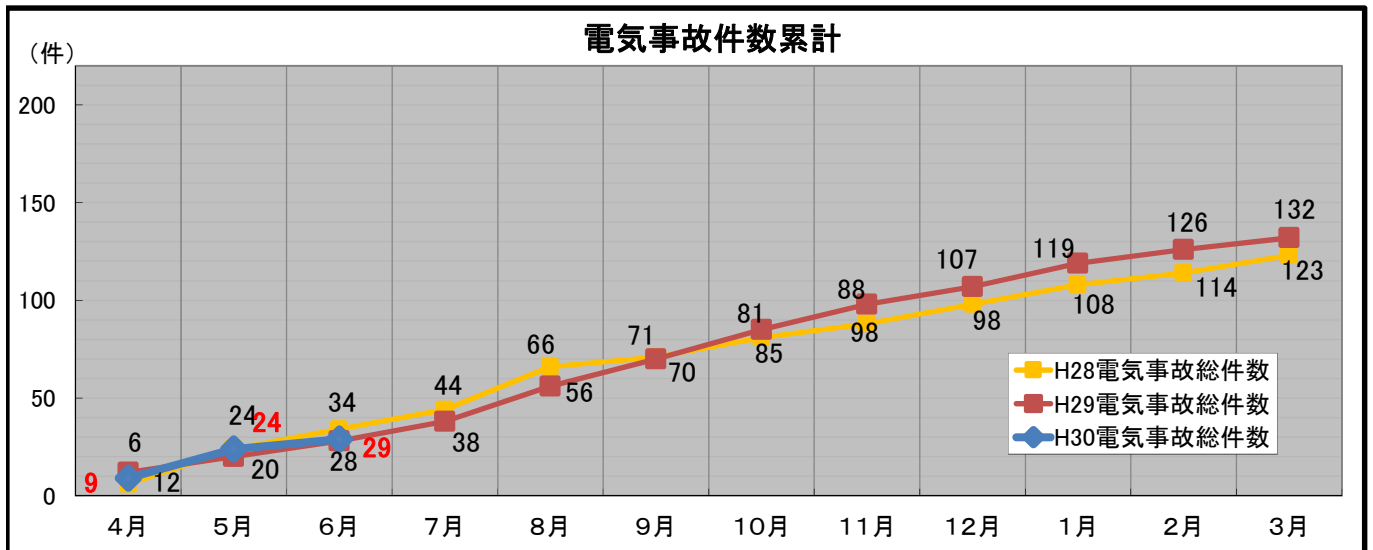
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人身	感電死亡	1 (1)	0 (0)	0 (0)										
	感電・アーク等負傷	2 (2)	0 (0)	1 (1)										
電気火災		0	0	0										
停電波及		2	10	4										
主要電気工作物破損等		4	5	0										
発電支障		0	0	0										
件数		9	15	5										

※1 1つの事故で複数の項目に該当する場合は、各項目にカウントしていますが、総合計では反映していません。

※2 発電所における事故件数も含まれます。

※3 人身の( )は被害者数を表しています。

※4 本値は事故速報時点であるため、確定値ではありません。自然現象等による事象も含まれます。

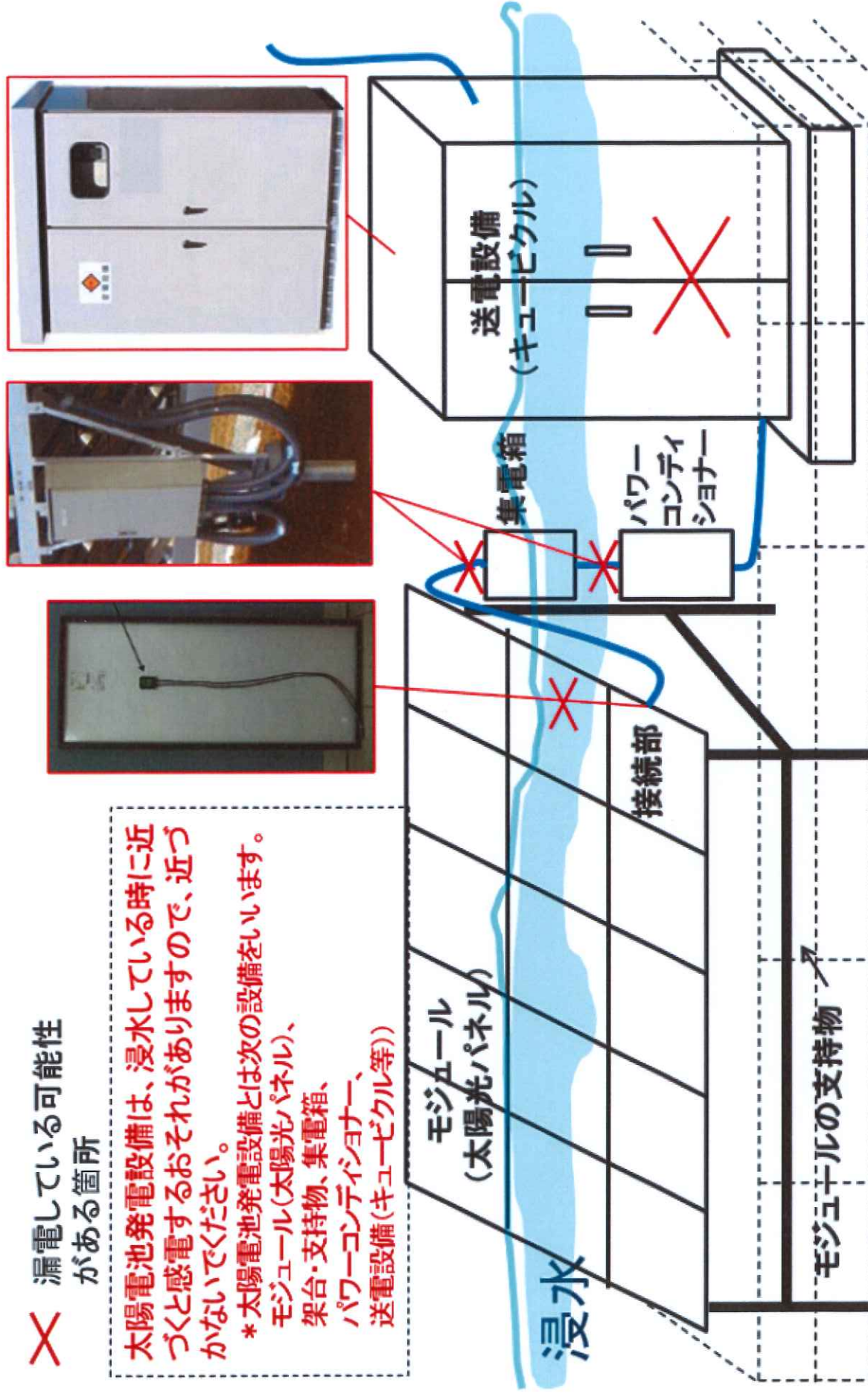


# 浸水している場所の太陽電池発電設備には近づかないでください！

**×** 漏電している可能性  
がある箇所

太陽電池発電設備は、浸水している時に近づくと感電するおそれがありますので、近づかないでください。

\* 太陽電池発電設備とは次の設備をいいます。  
モジュール(太陽光パネル)、  
架台・支持物、集電箱、  
パワーコンディショナー、  
送電設備(キュービクル等))



## 【感電防止についての概要】

1. 太陽電池発電設備(モジュール(太陽光パネル)、架台・支持物、集電箱パワーコンディショナー及び送電設備(キュービクル等))は、浸水している時に接近すると感電するおそれがあるので、近づかないようにしてください。
2. モジュール(太陽光パネル)は、光があると発電していますので、触ると感電する恐れがあります。漂流しているモジュール(太陽光パネル)や漂着・放置されているモジュール(太陽光パネル)を復旧作業等でやむを得ず取り扱う場合には、素手は避けるようにし、感電対策(ゴム手袋、ゴム長靴の使用等)などによって感電リスクを低減してください。
3. 感電の恐れがある太陽電池発電設備を見かけましたら、周囲に注意を呼びかけるとともに、ご不明な点等ありましたら、最寄りの産業保安監督部または経済産業省までお知らせいただきますようお願いいたします。
4. 壊れた太陽電池パネルを処理する際は、ブルーシート等で覆い遮蔽するか、パネル面を地面に向けて、感電防止に努めてください。また、廃棄する際は自治体の指示に従ってください。
5. 水が引いた後であっても集電箱内部やパワーコンディショナー内部に水分が残っていることも考えられます。この場合、触ると感電する恐れがありますので、復旧作業に当たっては慎重な作業等を行う等により感電防止に努めてください。
6. 水が引いた後であっても集電箱内部やパワーコンディショナー内部に残った湿気や汚損により、発火する可能性がありますので、復旧作業に当たっては十分な注意を払い電気火災防止に努めてください。

中部近畿産業保安監督部近畿支部 > 電力安全 > 行政処分・指導

電気事業法の遵守について (厳重注意)

平成30年7月25日  
中部近畿産業保安監督部  
近畿支部

中部近畿産業保安監督部近畿支部(以下「当支部」という。)は、国立研究開発法人国立循環器病研究センター(法人番号:3120905003033)より、平成30年6月22日付けで「国立循環器病研究センターの自家発電機に係る法定の保安検査の状況について」を発表したとの説明を同年6月27日に受け、同年7月4日に同センターに対し、電気事業法(昭和39年法律第170号)第107条第3項の規定に基づく立入検査を実施しました。

その結果、使用開始以来、受変電設備及び発電設備等において、同法第42条に基づく保安規程で定められた定期点検、精密点検、測定が実施されていないことを確認しました。また、電気主任技術者による保安に関する意見を尊重していないことや、保安教育及び保安に関する訓練を適切かつ計画的に実施していないことも確認しました。

このような事案は、同法第42条第4項に定める保安規程遵守義務に違反するものであり、誠に遺憾であることから、当支部は、同センターに対して厳重注意を行うとともに、平成30年7月4日に実施した立入検査において確認した以下の①から③の事項に対する改善状況並びに保安規程を遵守していなかったことに関する根本原因及び再発防止対策を報告するよう指示しました。

- ① 保安規程で定められた定期点検・精密点検・測定について、使用開始以来実施していない。
- ② 電気主任技術者による保安に関する意見を尊重していない。
- ③ 保安教育及び保安に関する訓練を適切かつ計画的に実施していない。

【お問い合わせ先】

中部近畿産業保安監督部近畿支部 電力安全課 自家用係  
〈住所〉 〒540-8535 大阪市中央区大手前1-5-44  
〈TEL〉 06-6966-6047 (直通)  
〈FAX〉 06-6966-6092

Copyright (C) 2005 KINKI Ind.Safety All rights reserved.

主唱 経済産業省

# 電気使用安全月間 協賛

平成30年8月1日～8月31日

## 第38回 電気安全講演会のお知らせ

このたび経済産業省 関東東北産業保安監督部、東京消防庁、独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所、電気安全関東委員会、東京電力パワーグリッド株式会社のご後援をいただき下記により電気安全講演会を開催いたしますので、宜しくご出席を賜りますようご案内申し上げます。

### 記

日時	平成30年8月10日(金) 13:00～15:55 (受付開始12:00)
場所	きゅりあん(品川区立総合区民会館) 8階大ホール(入場無料・案内図裏面) 東京都品川区東大井5-18-1
主催	一般財団法人 関東電気保安協会 公益社団法人 東京電気管理技術者協会
後援	経済産業省 関東東北産業保安監督部 東京消防庁、独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 電気安全関東委員会、東京電力パワーグリッド株式会社
協賛	公益社団法人 全関東電気工事協会 公益社団法人 日本電気技術者協会関東支部

### 講演

#### (1) 最近の電気事故等について

経済産業省 関東東北産業保安監督部 電力安全課 施設検査係長

にいじま  
新島

りょう  
亮氏

#### (2) 明日へ輝くためのピッカリエネルギー

野球評論家

さの  
佐野

しげき  
慈紀氏

(講師プロフィール)

近鉄バファローズでプロ野球選手としてキャリアをスタートさせ、近鉄で8年間、主に中継ぎ投手として活躍。その後、中日ドラゴンズに移籍した後、渡米し米独立リーグでプレー。帰国後はオリックスに移籍し、2003年に現役を引退。明るいキャラクターと、決してあきらめない、前向きな性格の佐野選手の姿に勇気づけら

れたファンは数知れず。現在は、関西圏のテレビ局を中心に野球解説者としての顔のほか、講演会や執筆など、精力的に活動している。2009年より、東京工学院専門学校・東京エアトラベル専門学校の特別講師&アドバイザーに就任。  
BCL独立リーグ：石川ミリオンスターズ取締役  
<http://www.m-stars.jp/index.html>



一般財団法人 関東電気保安協会 電話 03(6453)8888 (代表)  
公益社団法人 東京電気管理技術者協会 電話 03(3263)7146 (代表)